

[3 - E - 0 1] P T P S 導 入

分類	公共交通の連続性や利便性の向上
細分類	PTPS(公共車両優先システム)
実施主体	神奈川県警察本部交通管制課(相模原市ITS・TDM推進委員会)
実施時期 (期間)	A)平成15年9月 B)平成19年3月
対象地域	A)県道相模原町田を中心とした3.5km B)県道相模原愛川3.9km
実施段階	本格実施
実施目的	バスの定時性の確保、速達性の向上により、利便性を高める。
コスト及び 財源	H14～15 約1,800千円(バス車載器設置市補助金) H18 1,940千円(バス車載器設置市補助金)
実施概要	<p>【PTPS(公共交通優先システムPublic Transportation Priority Systems)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 光ビーコン情報通信システムを利用して、バスの接近を感知し、青信号の延長、赤信号の短縮などの信号制御により、連続する信号をスムーズに通過させ、公共交通の定時性や利便性を向上させるもの。 <p>【区間】</p> <p>A)ロビーシティ前交差点～相模原公園入口交差点(県道相模原町田等) 距離:約3.5km</p> <p>B)上溝駅交差点～高田橋交差点(県道相模原愛川) 距離:約3.9km</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> PTPS導入路線を通行する一般車両(VICS搭載車)に対し、PTPS信号制御実施中であり、バス車両の優先に協力をお願いするメッセージを送信している。

実施結果	<p>A) 平日のピーク時間帯において、平均旅行時間で約2～4分(16～17%)の時間短縮が図られた(県道相模原町田)。</p> <p>B) 平日朝ピーク時の下り線において平均約3分(13%)、夕ピーク時の上り線において平均約4分(18%)の時間短縮が図られた(県道相模原愛川)。</p>
その他 課題等	
類似事例	
連絡先	<p>相模原市 都市建設局 まちづくり推進部 交通政策課 電話 042-769-8249</p>
備考	

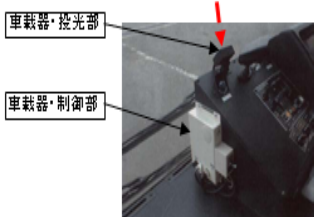
[3 - E - 0 2] P T P S 導 入

分類	公共交通の連続性や利便性の向上
細分類	PTPS(公共車両優先システム)
実施主体	神奈川県警、横須賀市、民間バス事業者
実施時期 (期間)	A)平成21年3月 B)平成22年3月
対象地域	A)林交差点～衣笠十字路 B)衣笠十字路～本町1丁目交差点
実施段階	稼働中
実施目的	路線バス運行の定時制・速達性の確保による利便性の向上
コスト及び 財源	平成 20 年度 2,664 千円(バス搭載器設置市補助金)
実施概要	<p>公共車両の優先信号制御を行い、バスなどの優先通行を確保することにより、運行の定時制の確保、マイカーから公共交通への利用転換の促進、利用者の利便性の向上などを図ることで、交通渋滞など道路交通需要を低減し、公共交通の流れを円滑にすることを目的としたシステムであり、平成 20 年度から2箇年をかけて神奈川県警が主体となり、国、本市、バス事業者が整備を進めてきた。</p> <p>【整備区間】</p> <p>A)林交差点～衣笠十字路 距離 約5.6 km</p> <p>B)衣笠十字路～本町1丁目交差点 距離 約3.4 km</p>

公共車両優先システム (PTPS) 導入計画
Public Transportation Priority Systems

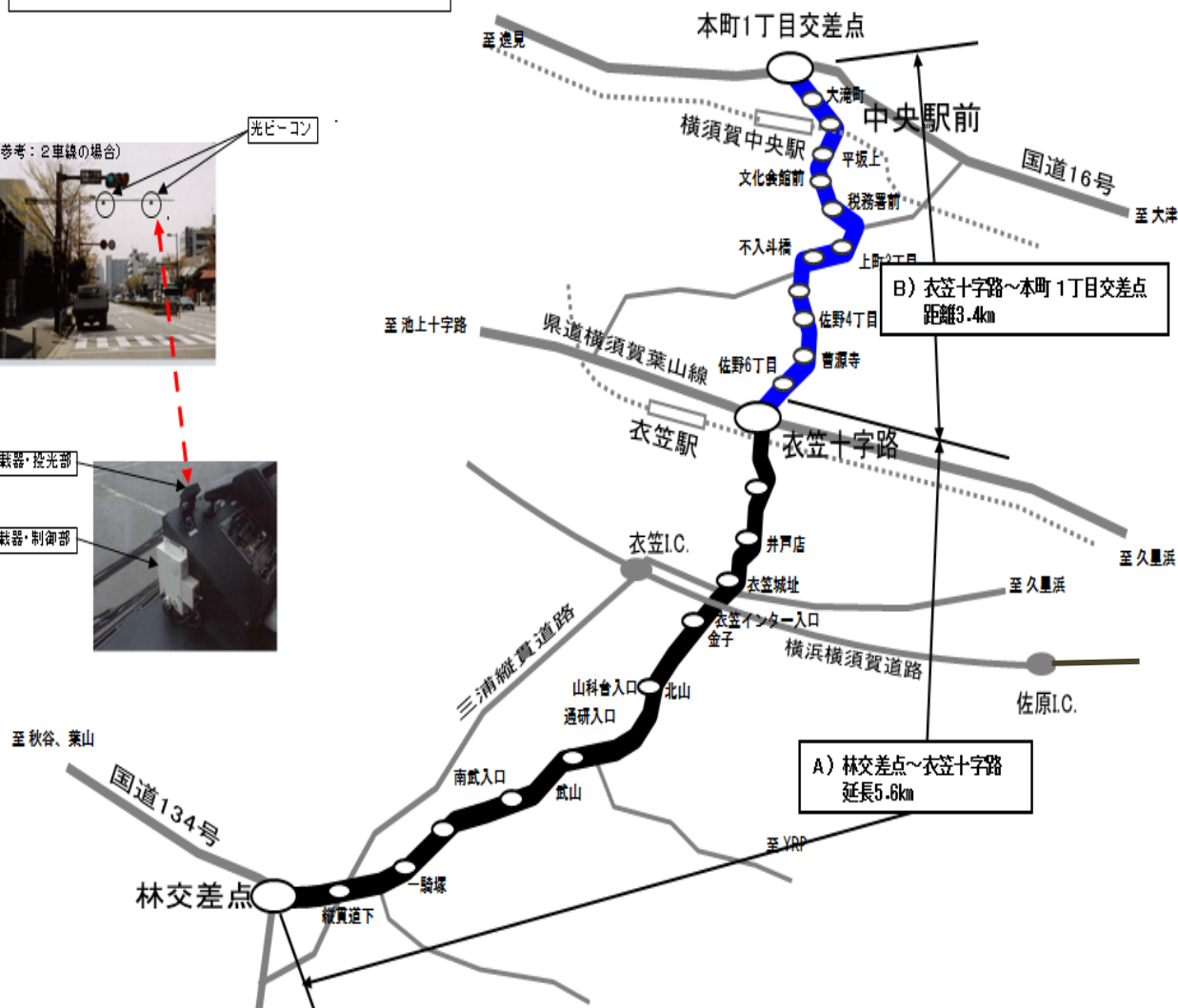


光ビーム



車載器・投光部

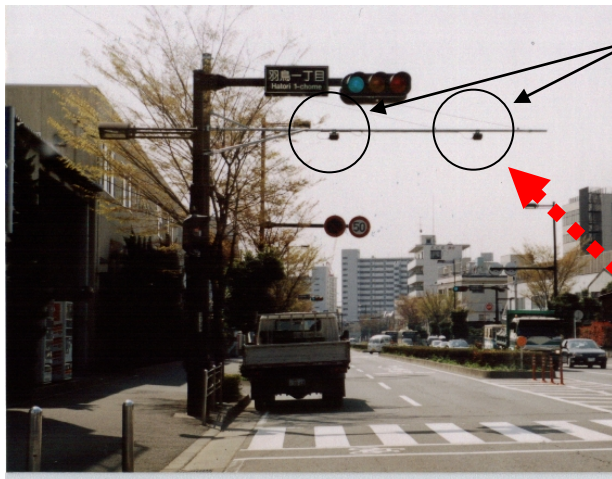
車載器・制御部



<p>実施結果</p>	<p>A) 林交差点~衣笠十字路 (上り)約2分短縮 (下り)約2分短縮</p> <p>B) 衣笠十字路~本町1丁目交差点 (上り)約1分短縮 (下り)約1分短縮</p>
<p>その他課題等</p>	<p>整備効果について十分検討し、他の路線への展開の可能性を検討する。</p>
<p>類似事例</p>	<p>—</p>
<p>連絡先</p>	<p>横須賀市 都市部 都市計画課 交通企画担当 電話 046-822-8507 (直通)</p>
<p>備考</p>	<p>—</p>

[3 - E - 0 3] P T P S 導入

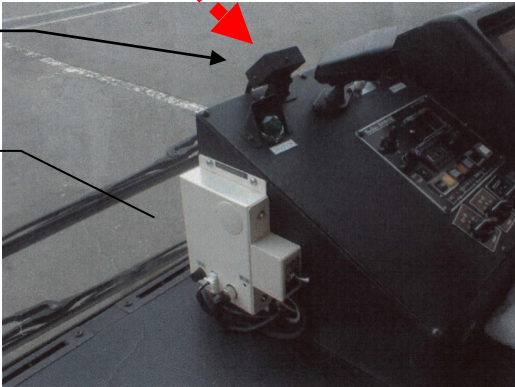
分類	公共交通の連続性や利便性の向上
細分類	P T P S (公共車両優先システム)
実施主体	神奈川県警察、藤沢市、バス事業者
実施時期 (期間)	平成12年3月
対象地域	辻堂駅遠藤線、高倉遠藤線、亀井野二本松線
実施段階	稼働中
実施目的	路線バス運行の定時性・速達性の確保による利便性の向上
コスト及び 財源	
実施概要	<p>1 P T P S 実施概要</p> <p>(1) 辻堂駅遠藤線 (平成11年度) 制御区間：辻堂駅北口～湘南ライフタウン L = 5.3 km 制御時間：平日7時～9時</p> <p>(2) 高倉遠藤線 (平成13年度～) 制御区間：湘南台駅西口～慶応大学 L = 3.9 km 制御時間：バス運行時間</p> <p>(3) 亀井野二本松線 (平成13年度～) 制御区間：湘南台駅西口～湘南ライフタウン L = 4.4 km 制御時間：バス運行時間</p> <p>2 バス車載器搭載状況</p> <p>(1) 平成11年度 20基設置 (市補助1/5) 対象路線：辻堂駅遠藤線</p> <p>(2) 平成14年度 20基設置 (市補助1/5) 対象路線：高倉遠藤線・亀井野二本松線</p> <p>(3) 平成16年度 22基設置 (市補助1/4) 対象路線：高倉遠藤線・亀井野二本松線</p> <p>(4) 平成17年度 22基設置 (市補助1/4) 対象路線：高倉遠藤線・亀井野二本松線</p> <p>※ 対象路線を走行するバスへの車載器搭載はほぼ完了している。</p>



光ビーコン

車載器・投光部

車載器・制御部



<p>実施結果</p>	<p>導入効果について</p> <p>(1) 辻堂駅遠藤線 (上り) 約6分短縮 (2) 高倉遠藤線 (上り) 約5分短縮、(下り) 約2分短縮 (3) 亀井野二本松線 (上り) 約3分短縮、(下り) 約1分短縮</p> <p>※車載器搭載バスを集中走行させた実験結果</p>
<p>その他課題等</p>	<p>P T P S 車載機の搭載車両が少ないと、適切な制御が出来ない。</p>
<p>類似事例</p>	<p>国道132号線(川崎市)他</p>
<p>連絡先</p>	<p>藤沢市 計画建築部 都市計画課 電話 0466-25-1111 内線 4212</p>
<p>備考</p>	